

平成29年度

集中ケア認定看護師教育課程

募集要項

杏林大学医学部附属病院

目 次

| | |
|------------------------|-----|
| I. 教育課程の概要 | 2～3 |
| 1. 教育理念 | 2 |
| 2. 教育目的 | 2 |
| 3. 認定看護分野と定員 | 2 |
| 4. 教育期間 | 2 |
| 5. 教育課程の目的と教育内容・授業時間数 | 3 |
| II. 入学選抜試験実施要項 | 4～5 |
| 1. 入学選抜試験概要 | 4 |
| 2. 出願資格 | 5 |
| III. 出願手続 | 5～6 |
| 1. 出願書類 | 5 |
| 2. 出願上の注意 | 5 |
| 3. 出願期間 | 5 |
| 4. 出願方法 | 5 |
| 5. 入学検定料 | 5 |
| 6. 受験票の発行 | 6 |
| IV. 合格発表 | 6 |
| 1. 合格通知 | 6 |
| 2. 個人成績の開示 | 6 |
| V. 入学手続等 | 6 |
| 1. 納付金 | 6 |
| 2. その他 | 6 |
| VI. 個人情報の取り扱いについて | 7 |
| 別添 杏林大学医学部附属看護専門学校 案内図 | 8 |

杏林大学医学部付属病院 集中ケア認定看護師教育課程

I. 教育課程の概要

1. 教育理念

杏林大学医学部付属病院 集中ケア認定看護師教育課程は、杏林大学の建学の精神である「真・善・美の探究」を通じて、優れた人格を持ち、クリティカルケア領域における医療・看護の質向上に貢献できる人材を育成する。

2. 教育目的

クリティカルケア領域において、熟練した看護技術と知識を用いて看護実践ができ、他の看護職者のケア技術の向上に資する看護職者を育成する。

3. 認定看護分野と定員

| 認定看護分野 | 定員 |
|--------|-------|
| 集中ケア | 30人前後 |

4. 教育期間 7ヶ月(平成29年9月～平成30年3月)

1) スケジュール(予定)

| | | |
|-------|-----------|--------------|
| 平成29年 | 9月1日 | 入学式 |
| | 9月2日～ | 講義・演習 |
| 平成30年 | 1月初旬～2月初旬 | 臨地実習 |
| | 2月下旬～ | ケースレポート作成・発表 |
| | 3月中旬 | 修了試験 |
| | 3月28日 | 修了式 |

5. 教育課程の目的と教育内容・授業時間数

1) 教育課程の目的

- (1) 生命の危機状態にある患者(急性かつ重篤な患者)に対し、熟練した看護技術を用いて水準の高い看護実践のできる看護師を育成する。
- (2) 生命の危機状態にある患者の看護において、実践を通して他の看護職者等に対して指導できる看護師を育成する。
- (3) 生命の危機状態にある患者およびその家族への看護について、相談・支援ができる看護師を育成する。

2) 教育内容・授業時間数

| 教科目 | | 内容 | 時間数 | 教科目 | | 内容 | 時間数 | | |
|------------------|------------------|--------------------|------|------------------|----------|--------------|---------------------|-------------------|----|
| 共通科専門基礎科目目 | 看護管理 | | 15 | 専門科目 | 集中ケア看護技術 | 呼吸リハビリテーション | 7 | | |
| | リーダーシップ | | 15 | | | 心臓リハビリテーション | 4 | | |
| | 情報管理 | | 15 | | | 脳卒中リハビリテーション | 4 | | |
| | 看護倫理 | | 15 | | | 栄養管理(基礎編) | 6 | | |
| | 指導 | | 15 | | | 栄養管理(応用編) | 4 | | |
| | 相談 | | 15 | | | 家族ケア | 5 | | |
| | 文献検索・文献講読 | | 15 | | | 人工呼吸療法と管理 | 7 | | |
| | 臨床薬理学 | | 15 | | | 酸素療法と管理 | 4 | | |
| | 対人関係 | | 15 | | | 感染防止技術 | 4 | | |
| | | | | | | | | 摂食・嚥下障害とその予防 | 7 |
| 共通科専門基礎科目目 | 集中ケア看護概論 | 集中ケアの概念他 | 15 | 専門科目 | 集中ケア看護技術 | 重症患者の日常生活援助 | 2 | | |
| | | 集中ケアに関連する法的知識 | | | | | 鎮痛・鎮静管理、せん妄予防 | 6 | |
| | | 侵襲による生体反応 | | | | | 体位管理、廃用症候群予防、DVT 予防 | 7 | |
| | 集中ケアアセスメント概論 | フィジカルアセスメント技術(総論) | 7 | | | 学内演習 | 脳低体温療法と管理 | 4 | |
| | | 加齢に伴う身体・心理的变化 | 8 | | | | 心肺蘇生技術 | 4 | |
| | | ストレスコーピング理論 | 4 | | | | シミュレーション学習 | 8 | |
| | 安全管理 | 危機理論とストレス理論の実践への活用 | 11 | | | | 学内演習 | 循環動態モニタリング | 7 |
| | | 集中治療室における安全管理 | 4 | | | | | 生命の危機状態にある患者の看護過程 | 15 |
| | | 集中ケアに特徴的な医療事故と防止対策 | 5 | | | | | ケースレポート | 15 |
| | | 感染予防対策 | 4 | | | | | 集中ケアに関する指導案の作成 | 15 |
| コミュニケーションとマネジメント | 災害時の安全管理 | 2 | 学内演習 | フィジカルアセスメント演習 | 15 | | | | |
| | 患者・家族とのコミュニケーション | 7 | | 文献演習／文献クリティークの実際 | 15 | | | | |
| | チーム医療のマネジメント | 6 | | 実習 | 180 | | | | |
| 集中ケアの臨床薬理 | 看護師のストレスマネジメント | 2 | | 学内演習 | 臨地実習 | 180 | | | |
| | 集中ケアに用いられる主な薬剤 | 15 | | | 計 | 675 | | | |
| 門科目 | 病態とケア | 呼吸機能障害とケア | | | 15 | | | | |
| | | 循環機能障害とケア | | | 15 | | | | |
| | | 脳/神経機能障害とケア | | | 11 | | | | |
| | | 臓器移植とケア | | | 4 | | | | |
| | | 代謝機能障害とケア | | | 15 | | | | |
| | | 多臓器障害とケア | 26 | | | | | | |
| | | 周手術期におけるケア | 4 | | | | | | |

Ⅱ. 入学選抜試験実施要項

1. 入学選抜試験概要

1) 試験日程

| 試験日 | 試験項目 | 試験時間 | 備考 |
|---------------|-------|------------------|-------------------------------------|
| 平成29年5月20日(土) | 筆記試験Ⅰ | 9:00～11:00(120分) | 専門科目 |
| | 筆記試験Ⅱ | 11:15～12:15(60分) | 小論文 |
| | 面接① | 13:30～17:30 | ※1人15分程度 受験番号順に割り付け 2日間に分けて実施 |
| 平成28年5月21日(日) | 面接② | 10:00～17:00 | |

※出願書類受付順で面接日を決定します。面接日の希望や変更依頼は一切受けつけません。両日いつでも面接可能なようにしておいてください。

2) 試験会場(駐車場はありません。電車・バスをご利用ください。)

杏林大学医学部付属看護専門学校(別添の地図にてご確認ください。)

〒181-8614 東京都三鷹市新川6-17-3

3) 試験内容

(1) 提出書類内容の審査

(2) 筆記試験Ⅰ

- ①生命の危機状態にある患者の看護に必要な、呼吸・循環・脳神経・代謝等に関する基礎知識を問う。
- ②生命の危機状態にある患者の病態、治療、看護に関する専門知識を問う。
- ③生命の危機状態にある患者の事例から、看護実践に必要な知識および思考を問う。

(3) 筆記試験Ⅱ

小論文(看護に対する考え方、問題意識、論述力、論理的思考を問う。)

(4) 面接

4) 試験問題の公開について

前年度に実施した入学選抜試験問題の公開をWeb上で受験者対象に行います。受験票返送時にパスワードをお知らせしますので、ダウンロード後ファイルを開いて参照してください。

2. 出願資格

入学選抜試験受験申請にあたっては、次の各項に定める要件をすべて満たしていること。

- 1) 日本国の看護師免許を有すること
- 2) 看護師の資格取得後、実務研修^(注1)が通算5年以上^(注2)であること
- 3) そのうち通算3年以上^(注3)、集中ケア部門^(注4)、または小児集中ケア部門(NICU:新生児集中治療室は除く)での看護実績を有する(手術室は除く)こと
- 4) 疾病、外傷、手術などにより高度に侵襲を受けた患者の看護経験を有すること
- 5) 現在、集中ケア部門で勤務していることが望ましい

(注1)実務研修とは、看護師としての看護実務経験を意味する。

(注2)2017年8月末で看護師としての看護実務経験が60ヶ月以上であることを意味する。

(注3)2017年8月末で看護師としての看護実務経験が36ヶ月以上であることを意味する。

(注4)集中ケア部門とは、ICU、CCU、HCU、手術後のリカバリー病棟、外科病棟、循環器病棟の急性期の患者が入るセクションを指す。

【留意点】

本教育課程では、講義・演習・臨地実習において、原則土日を除く週5日間実施されます。各科目においては、履修すべき時間数の5分の4以上を出席しなければなりません。また、授業時間以外の多くの時間を授業の予習・復習、レポート作成、試験準備などに費やす必要があります。受験に際して、研修期間中に皆勤できるかどうか所属長とも十分ご検討ください。

Ⅲ. 出願手続

1. 出願書類

- 1) 入学願書(様式1)
- 2) 個人調書(履歴書)(様式2)
- 3) 勤務証明書(様式3)
- 4) 推薦書(様式4)
- 5) 集中ケア事例要約(様式5)
- 6) 受験票(様式6)
- 7) 写真票(様式7)
- 8) 受験料振込証明(銀行名の入った出納印が押された振込用紙 or ATM明細書のコピーで可)
- 9) 看護師免許証の写し

* 出願書類一式は、ホームページからダウンロードしてください。

2. 出願上の注意

- 1) 記載等に不備がある場合は受験できませんので、ご注意ください。
- 2) 出願書類に不実の記載等があった場合は、入学許可後でもこれを取り消すことがあります。
- 3) 提出された出願書類は、理由のいかんを問わず返還できません。

3. 出願期間

平成29年3月21日(火)～5月12日(金)(消印有効)

4. 出願方法

出願書類を取りまとめ、封筒(角形2号)の表にWeb上からダウンロードした「郵送用封筒表書」を貼り、必要事項を記入の上、郵送してください。郵送でのみ受け付けます。

5. 入学検定料

1) 検定料

50,000円

2) 振込先

- 銀行名 : 三菱東京UFJ銀行
- 支店名 : 西荻窪支店
- 預金種目 : 普通預金
- 口座番号 : 189255
- 口座名 : 学校法人杏林学園 杏林大学医学部附属病院

3) 注意事項

- (1) 依頼人欄には、必ず受験者氏名をご記入ください。
- (2) 振込手数料は、依頼人負担となります。
- (3) 既納の検定料は、理由のいかんを問わず返還できません。
- (4) 銀行で発行される利用明細書をもって本教育課程の領収書とします。

6. 受験票の発行

提出書類を審査の上、受験が認められた方に受験票を郵送します。

5月18日(木)までに届かない場合は、お問い合わせください。

IV. 合格発表

1. 合格通知

6月23日(金)(予定)10時にWEB上において受験番号で合否を通知します(受験者のみが閲覧できるように試験日にパスワードを連絡します)。電話、FAX等による合否の問合せは一切受けません。

2. 個人成績の開示

受験者本人より請求があった場合に限り、不合格者に対し入学選抜試験の総合得点および順位を開示します。

ご希望の方はホームページから「情報開示請求書」をダウンロードし、必要事項を記入の上、返信用封筒を同封し、入試係まで郵送してください。郵送でのみ受け付けます。

* 開示受付期間:平成29年6月26日(月)～7月21日(金)

V. 入学手続等

1. 納付金

- 1) 入学金 : 50,000円
授業料 : 750,000円
- 2) 納付金は全納です。
- 3) 既納の納付金は理由のいかんを問わず返還できません。

2. その他

研修期間中の交通費・宿泊費等は自己負担です。詳細については、合格手続時に案内します。

* 寮を完備しています(¥55,000/月程度)。近隣にはマンスリーマンションもあります。

VI. 個人情報の取り扱いについて

出願にあたって提供いただいた氏名、住所その他の個人情報については、本教育課程における入学選抜試験(出願処理、選考実施)、合格発表ならびに入学手続きなど、これらに付随する業務においてのみ利用し、それ以外の目的では利用いたしません。

| |
|--|
| 入学選抜試験に関する問い合わせ |
| 杏林大学医学部付属病院 集中ケア認定看護師教育課程 入試係 |
| 〒181-8611 東京都三鷹市新川6-20-2 |
| TEL:0422-47-5511 内線2323 Or 7333 , 7294 |

別添 杏林大学医学部付属看護専門学校 案内図

